

9. 故障・修理について

故障・修理については、お手数でも最寄りの販売店、または弊社までご連絡下さい。

WF-410 磁気バレル研磨機**取扱説明書**

ご使用前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解された上で、実際にご使用下さい。

この取扱説明書は、作業中はいつも手元に置いてご使用下さい。

本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上等に製品にキズや変形が生じるおそれがあります。ご使用の際には、必ず事前に点検して下さい。










1. ⚠ 注意 この欄は、「傷害を負う可能性又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

-  必ずアースをしてからご使用下さい。
-  適正電圧でご使用下さい。火災・感電の恐れがあります。
-  平坦で丈夫な作業台に接地してください。落下の恐れがあります。
-  火気のある場所、直射日光のあたる場所では使用しないでください。また、高温多湿の場所や屋外でも使用しないでください。
-  腐食性ガスを使用する場所および発生する恐れがある場所では使用しないでください。
-  子供の手の届かない場所に置いてください。
-  電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、加工したり、ねじったり、束ねたりしないで下さい。断線・火災・感電の原因となります。
-  電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いて下さい。感電やショートして発火することがあります。
-  電源プラグは根元まで確実に差し込んで下さい。感電や火災の恐れがあります。

この取扱説明書に書かれていない使用法を行う場合に必要安全に対する配慮は、すべてご自分の責任をお願いします。

三二一株式会社

本社 〒130 東京都墨田区両国1-16-3 TEL 03-3633-7181 FAX 03-3633-7186
 大阪営業部 〒550 大阪市西区売場2-4-4 永瑞ビル TEL 06-531-5300 FAX 06-531-5417
 名古屋営業所 〒456 名古屋市熱田区金山町1-4 第一金山ビル TEL 052-671-3077 FAX 052-671-3177 IMJ-WF-410-9703

2. 本製品の用途

本機は、金、プラチナなどの鑄造品、ステンレス、真ちゅう、プラスチックなどの機械、電子部品、小型部品、医療器具、パラジウム合金等の歯科材料などの小物部品などの磨きに威力を発揮します。

3. 仕様

外形寸法 : 幅165mm × 奥行150mm × 高さ173mm
使用モーター : 駆動部 単相 100V 25W
冷却ファン 単相 100V 9.5W
回転数 : 1250 / 1550 rpm (50 / 60Hz)
タイマー : 最長60分
本体質量 : 約5kg

4. 標準付属品

- ・ φ0.5mm ステンレスピン 150g WM-410-1.....1個
- ・ 研磨用コンパウンド 200ml WM-410-2.....1個
- ・ φ110mm プラスチックケース WM-410-3.....1個

5. ご使用前に

- ・ 作業者は、保護メガネ、マスクなどを着用してください。
- ・ 強力な磁石を使用していますので、テレフォンカードなどの磁気の影響を受けるものを絶対に近づけないでください。
- ・ ビーカーを乗せるときは静かに乗せてください。
- ・ 過負荷の状態になると機械は停止する場合があります。原因としてはステンレスピンや被加工物、研磨用コンパウンドの入れ過ぎが考えられますので原因を取り除き、無理の無い状態でご使用ください。
- ・ 研磨用コンパウンドは、約80倍に薄めてお使いください。
- ・ ビーカーに入れる標準的な量は、ステンレスピン:80~120g、研磨用コンパウンド:ビーカーの40%、被加工物(最大研磨量):約120gを参考にしてください。

6. 使用方法

- ① ビーカーの中にステンレスピン、研磨用コンパウンド、被加工物を入れふたをして準備が整いましたら、ビーカーを本体のプレートの中央に置きます。
- ② 設定時間までタイマーを右方向に回しますと、ビーカーの中身がゆっくりと回りだし、2~3分しますと“うねり(流動)”が発生します。この“うねり”は、ステンレスピン、被加工物および研磨用コンパウンドの量によっても変化します。
- ③ 設定する研磨時間は被加工物の大きさ、量、材質により異なります。例としてはプラチナ、パラジウムなどの合金の鑄造品などで45分、金合金などの鑄造品で30分、真ちゅう、アルミニウム、ステンレス、プラスチックなどの機械、電子部品で30~50分を目安としてください。光沢のあるきれいな表面を得ることができます。設定時間になっても“研磨むら”が残っている場合には設定時間を余分に取ったり、ステンレスピンや研磨用コンパウンドの量を調整したり、被加工物の量を少なくしたりして工夫してください。
- ④ タイマーを設定しましたら、運転中は一切手をかけることはありません。研磨が終了しましたらビーカーを本体から外し、ふたを取り、研磨した被加工物をピンセットなどで取り出します。(指で取り出す場合は研磨用コンパウンドの熱に注意してください。)取り出した被加工物にはステンレスピンが付いている場合がありますので、ステンレスピンを取り除いてください。被加工物は洗浄し、きれいに拭き取ってください。

7. メンテナンス

- ① 本体の内部には多数の超強力磁石を使用しておりますので、腕時計をはめたままの作業やテレフォンカードなどの磁気の影響を受けるものは絶対に近づけないでください。また、テレビ、ラジオ、コンピューターなどの近くでの作業も避けてください。
- ② プレート上面にはビニールシートが敷かれています。シートを取り外すと運転中に容器がずれる場合があります。プレート下面には水が漏れないようにシーリングを施しておりますが、研磨用コンパウンドをこぼした場合には直ちに拭き取ってください。また、プレートを外すことは絶対にしないでください。
- ③ 研磨用コンパウンドは毎回取り替える必要はありませんが、汚れがひどくなったら交換してください。(最初の10回程度まではステンレスピンがなれていませんので毎回取り替えてください。)汚れたステンレスピンをそのまま使用しますと、被加工物に汚れが移ることがありますので注意してください。汚れたステンレスピンはビーカーに入れ、水と中性洗剤などを加え研磨の時と同様に4~5分回転させて洗浄すると、汚れが取れます。これを2~3回繰り返して、すすぎを充分に行ってください。しばらく使用しない場合、ピンは乾かして保存してください。
- ④ 本機は1日8時間程度の使用は可能ですが、機械本体を触れかなり熱くなったと感じられた時は、休ませながら使用してください。
- ⑤ 本機は研磨専用機です。研磨以外の目的で使用することは絶対にしないでください。